

## 寅さん歩 その 27

### サンアントニオ 散歩—4



平野 武宏

2023年（令和5年）2月開催の第18回I V Vオリンピックアード サンアントニオ大会に参加しました。国際市民スポーツ連盟（I V V）主催で2年に一度、開催される国際市民スポーツ（ウォーキング・水泳・自転車等）の大会です。

開催地は世界各地の持ち回りで、今回はアメリカ テキサス州サンアントニオで、ヨーロッパを離れてアメリカでの初開催です。

2月22日～2月25日の報告です。写真右上は2月24日の閉会式の写真です。

体力・視力・聴力・記憶力等が衰え、英語力も乏しい寅次郎の大会報告です。聞き違い・勘違いや抜けていることがあるかと思いますが、ご容赦ください。

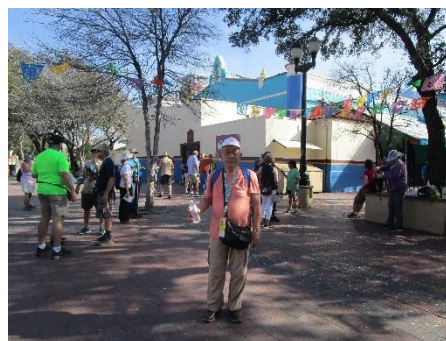
### [2月22日（水）]

ウォーキングはこの日もホテルがスタート地点でコースは西ルートです。7時から42kからがスタートです。8時からバイクと10時からスイムがあります。

9時集合の「10k Group Walk with Buffy」（写真下左）に参加しました。ベテラン ウォーカーの Buffy さん（紫色のシャツを着た女性）によるグループ歩行です。「信号などで遅れた人は待ちます。チェックポイントでも待つて時間調整をします。途中でコースを変えたり、グループ歩行をやめるのは自由なので、その時は一言声をかけてください」と言っていました。写真下右は名所での Buffy さんの説明です。



寅次郎たちは 5k コースなので、途中から一声かけて別れました。  
写真下左は信号待ちのウォーカー達、写真下右はチェックポイント（給水ポイント）での寅次郎です。右端に Buffy さんがいます。



写真下はコースにあった歴史的な建造物です。写真下右は元テキサス州政府がおかれていたスペイン総督邸で、テキサス州に唯一残る 18 世紀スペイン式のタウンハウスとのこと。現在は内部が公開されているそうです。



写真上右はシティーホールです。写真上の他の建物の名はわかりませんが、雰囲気のある建物でした。

ゴールして、ホテルで着替えての娘との昼食は一度食べてみたかった「アメリカンハンバーガー」\$16（写真下右）をホテル近くのマリオットホテルのラウンジで食べました。寅次郎、ポテトは食べきれませんでした。



マリオットホテルのロビーからはショッピング街やサンアントニオ川に抜けるので散策しました。



夕食は我々グループ5名の最後の食事なので豪華にしようと2月20日のリベンジでサンアントニオ川沿いのレストラン（写真下左）でステーキを食べました。



写真上右の海老は5名でシェア、写真下左は寅次郎の注文した「Tボーンステーキ」\$29.99。写真下右は娘が注文した「サーロインステーキ」\$22.99です。さすがに初日の「デニーズ」を超えていました。写真に入りませんが、それぞれにはサイドメニューのサラダが付いています。



## [2月23日(木)]

ウォーキングは同じスケジュールでコースは南ルートです。大会最終日で15時から閉会式があるので、この日はウォーキングだけです。写真下はスタート直後のヨーロッパから参加したウォーカー達です。



写真下左の中央のアメリカ男性から声をかけられました。



「日本のあなた方がアメリカの子供たちに缶バッジを配っていて、ありがとう」と言って、バッジをいただきました。フロリダのウォーキング大会のバッジ（写真上右）でした。このようなスモールプレゼントの交換も友達になるきっかけとなります。初日のフラッグパレードのスタートの地点 キングウィリアム公園にチェックポイント（写真下左）がありました。歴史のある地区で瀟洒な住宅が多い街です。



次のチェックポイントは前日にも立ち寄ったアメリカズ ウォーキング クラブのオフィス（写真下左）です。オフィスに向かってカメラを構えたら「撮って」と陽気なアメリカ女性が立ちました。無事、最終日のゴール（写真下右）に到着です。IVVオリンピックの参加は27か国 約1100人とのことでした。寅さん歩愛読者の方からコースでのトイレ状況の質問がありましたので、お答えします。給水ポイントには日本と同じの形の簡易トイレが置かれていました。



15時からマジック シアターで行われた閉会式（写真下）ではIVV旗（中央の旗）が次回の開催国 フィンランドへ引き継がれました（写真下右）。次回の開催は2025年8月14日～8月17日です。

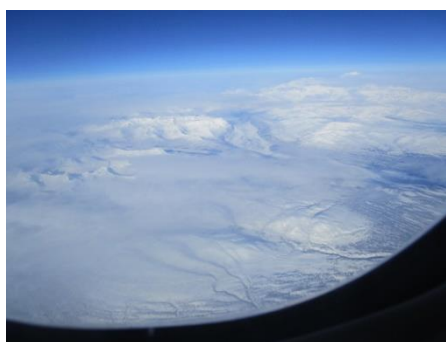
激しいメキシカン ダンスの披露があり、I V Vオリンピックアードの閉会式に引き続き、IML大会の開会式が行われました。コストパフォーマンスを考えた運営です。



その後、両大会の「フレンドシップ パーティー」がサンアントニオ川沿岸のレストランで行なわれました。これに出席しましたが、会場が狭く飲み物や食べ物には長蛇の列でした。ここでは台湾チーム（台北山岳協会）の方々に、席の確保や食べ物を運んでいただき大変お世話になりました。

## [2月24日（金）～2月25日（土）]

2月24日早朝5時に娘がスマホのアプリでタクシーを呼び、7時サンアントニオ空港からヒューストン空港（写真下左）経由で帰国の途につきました。写真下右はアラスカ上空です。成田空港到着は2月25日（土）15時54分でした。空港に到着して全員のマスク姿を見て、「日本に帰ってきたのだ」との実感が湧きました。心配した体重は出発前と変わっていませんでした。朝食と昼食の量を抑えた効果です。家に帰り、ミスして「時差ぼけだ!」と言ったら、妻からは「本ボケでは?」の一言でした。



## [大会に参加して]

今回は 80 歳を迎えた父の面倒をみようとして休暇を取って参加してくれた娘（ウォーキング大会初参加）と一緒に午前中は 5k コースを歩き、午後は観光やショッピング・食事を楽しみました。今まではより長い距離を歩くのみでしたが、こんな楽しみ方も知りました。娘は“4 万キロウォーカー”の父より健脚でした。コースの確認はスマホのグーグル マップでやっていました。大会参加を終えた娘の感想は「楽しかった。元気に 10k・20k を歩く年配のみなさんに驚きました」とのことです。

寅次郎は次のことを再認識した大会でした。

- ・ウォーキングは「だれでも いつでも どこでも いつまでも」の市民スポーツだ。
- ・「老いや脚力の衰えは だれにでも いつか訪れる」
- ・「歩かなければ 歩けなくなる そして寝たきりになる」  
病気などをすればその訪れはより早く来ます。  
歩いて、誰にでもいつか来る訪れを遅らせるのです。
- ・「楽しく歩くことだ」

“楽しく歩く”とは自分の目標を持って歩くことです。I V V 記録やシリーズパスポートの達成目標から風景・歴史・花などを楽しむ目標など沢山あります。目標は年齢と共に当然変わっていきます。歯の健康 8020（80 歳でも自分の歯は 20 本）をもじった、寅次郎の当初の目標は 8020（80 歳でも 20 キロ歩く）でした。70 歳になると 8010（80 歳でも 10 キロ歩く）になり、80 歳になった今の目標は 8005（80 歳でも 5 キロ歩く）です。マイペースで単独で歩くことも楽しいですが、寅次郎の経験では仲間や家族と楽しく歩くことが長続きの秘訣でした。若者が楽しく歩くためのスマホなどを使った歩き方の工夫や、ファミリーが楽しく歩く、自治体や地域と一緒に新しい企画が必要です。

日本市民スポーツ連盟は高齢ウォーカー・歩行に支障のあるウォーカー・ファミリーウォーカーがウォーキング大会や例会・YR に参加しやすいように 3k・4k コースの追加 I V V 認定を 2023 年 7 月 1 日から行うと発表しました。従来の認定コースは 5k 以上でした。「だれでも いつまでも」にとっての朗報ですね。1 日 3k m の散歩を続ければ 1 年間で 1000 k m の目標は達成します。

YR（イヤラウンド）は「だれでも いつでも」歩けるウォークです。

大いに利用しましょう。日本市民スポーツ連盟のHPには全国のYRステーション164が記載されています。

これにてIVVオリンピックード サンアントニオ大会の報告を終わります。ご愛読ありがとうございました。

なお、「寅さん歩178 ドイツ散歩」や「寅さん歩282 南フランス プロヴァンス散歩」もご覧ください。

また日本市民スポーツ連盟のHP「平野寅次郎のYR散歩」もご覧ください。

今回の大会について、本稿とは少し別の（内容は同じですが・・・）大会報告を3月末掲載予定です。FWA HPの表紙にある[JVA](#)のリンクから入れます。よろしくお願ひします。

平野 寅次郎 拝